

警城時報

行發日四廿
編輯人 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十四字五十五錢
日刊(日曜祝祭日翌日休刊)

防空訓練愈々開始

平市鐵壁の防空陣

三期間の訓練要項

實戰的訓練を主眼とする第三次防空訓練は、今二十四日午前九時から一週間に亘り實施されるが、平市統監部では既に準備万端を整へ、戦時態勢に入り又警防團、自衛團、家庭防空隊も一休となつて、郷土の護りに盡力すべく張り切つてゐる。訓練開始に當つて統監部では、

一、今次の訓練は同時に東京、中部、西部に亘り最初の全國的綜合訓練であるから特に實踐的な成果を収めたい。

二、實踐的とは如何なる事態にも對處出来る心構への事であるから、豫想や遊戯やお座成りでなく、飽くまで眞剣に訓練を行つて貰ひ度。

と希望をのべてゐる。訓練要項左の如し。

第一期

廿四日(火)より廿六日(木)第二期訓練開始まで

一、訓練開始は十月二十四日午前九時とす

一、第一期に於ては左の訓練を行ふ

○警戒警報發令時に於ける警防團の招集警報署長又は代理者の訓示要領の訓練

○警戒警報の傳達の訓練

○警戒警報發令後第二期開始(二十七日)第一回の空襲警報と

△空襲警報の傳達 防空計畫及平市の鐵壁の發展より前者は平木工業用具工業組合後者は平木機械工業組合を設立して事業の發展を計つた結果、時局の進展に伴ひ、軍需關係の下請工業も増加して來たが、縣では同工業の重要性に鑑み、製品の検査、其他重要事項の任に當らしめ、生産の完全を期するため、縣商工課職託、技師高山政次郎氏を平市役内に駐在常置する事となり、二十四日

第二期

二十七日(土)より二十八日(日)まで

一、第二期訓練の開始は第一回の空襲警報を以て示す

一、第二期は綜合的に左の訓練を行ふ

△空襲警報の傳達 防空計畫及平市の鐵壁の發展より前者は平木工業用具工業組合後者は平木機械工業組合を設立して事業の發展を計つた結果、時局の進展に伴ひ、軍需關係の下請工業も増加して來たが、縣では同工業の重要性に鑑み、製品の検査、其他重要事項の任に當らしめ、生産の完全を期するため、縣商工課職託、技師高山政次郎氏を平市役内に駐在常置する事となり、二十四日

第三期

二十九日(月)より三十日(火)まで

一、第三期訓練開始は二十八日午前六時と別に指定す

一、第三期間は假想敵飛行機の行動に基き實戰的訓練を行ふ

假想敵飛行機の行動は陸海軍統監に於て之を律す

一、二十八日防空飛行隊の一部を配置せらる

一、第三期の空襲警報(解除)發令官は防空計畫に依る陸海軍司令官とす

一、三十日警戒警報解除に依り訓練を終了す

一、訓練終了後各警防團毎に警防團儀式に依る分列式及点検規則第六條に依る通常点検を実施するものとす

軍需品の検査監督に 縣官を平市に常置

高山屬本日着任

北屈指の發展より前者は平木工業用具工業組合後者は平木機械工業組合を設立して事業の發展を計つた結果、時局の進展に伴ひ、軍需關係の下請工業も増加して來たが、縣では同工業の重要性に鑑み、製品の検査、其他重要事項の任に當らしめ、生産の完全を期するため、縣商工課職託、技師高山政次郎氏を平市役内に駐在常置する事となり、二十四日

米屋とん陳情

東京出荷が多くなり 地方に米不足のおそれ

平市の米穀は現在二等米一升賣に平市では白米一俵十五圓四十二、三十八錢であるが、これは八月二錢であるから生産者は東京出荷十六日間の相場による小賣價格を希望し、地方に資する者漸減の、其後の公定價格四等米一俵(傾荷)にありこのまゝにしておけば、四斗)十四圓七十九錢三厘に上ば地方に米の不足を招来するおそれは一升四十錢乃至四十一錢にそれるといふので米穀商幹部賣らねばならぬわけ、現在米穀は二十四日平賣を訪れ米價引上、商は欠損の状態である上、東京方面について陳情する處があつた市では自米一俵十八圓である。

大敷の物獲物を繞り 豊間村採める 最後の折衝決裂

豊間村では大敷網漁業を失つてゐた事發覺、二十三日平賣に檢以來火の消えたやうな寂れ方で、學されたが、同人は東京市方面村民が元同村の大敷網經營に關する商人と結託し、去る二十日千四石城郡下の經濟更生指定村七ヶ村の計劃審査は二十四日平賣體事を開始する事となり既に準備を了した處漁獲物の處分問題で村民間に争ひを生じ、成行を憂慮さるれてゐる、即ち阿部氏は同村漁業組合との契約から漁獲物全部を大敷に附す計畫の處地元豊間では薄磯、沼の内兩字の参加を拒み入札權を獨占せんとし種々交渉の結果大敷豊間に對し歩金、二十三日平賣田中判事係り眞木を拂ふ事として入札權を認める事としたが最近に至つて薄磯、沼の内兩部で之に反對を唱へ、二十二日夜の最後の交渉も遂に決裂したので成行を憂慮されるに至つた。

専務理事の横領事件 執行猶豫の恩典

双葉郡川内村信用組合専務理事門傳兩辯護士立會で開廷、懲役新妻安助(五一)が組合の金九百十ヶ月三年間執行猶豫の寛大な執行猶豫の恩典に判決言渡しがあつた。

女に頭髪をむしられ 憤慨して殴る 罰金三十圓に處せられ

内野村居住警城炭坑夫栗原は憤慨し娘の頭面を殴打し負傷源三郎(三三)は去る十八日午後せしめた事件は平檢事局で罰金三時頃平市外尾子橋附近で通り三十四に處せられた。 トロに轢かる

稲の早刈 平市で獎勵

平市役所では農事實行組合長の協定事項、警城米の改善を計る目的で稲の早刈を獎勵すべく左の如き印刷物を農家に配布し、他町村に範を垂れる事になつた。本年の刈取は十月二十日より實施、乾燥を良くし品質を損せざること、稲島縣農事試験場試験成績(六年平均)反當 ▲早刈(葉未だ緑色を呈し) 穂少く黄變(二〇八)▲中刈(穂黄色を呈し) 穂頭暗かに綠色(二一九八)▲晚刈(葉葉灰色を呈し) 穂黄色を呈す(一九四八) ▲得本年の刈取適期(中刈)は十月二十日である晚刈は中刈に比し反當り二斗五升の減収なり、平市三五〇町歩晚刈とせば八七五石の損失となる努力に於ても亦然り。右協定通り従來の習慣を一掃し、非時局下斷平實行せられん事を切望す。

内木博士 外科醫院開業

市内大町警學博士内木宗八氏は今同市内大町に内臓外科、整形外科泌尿器科その他一般外科の醫院を開業し、二十日診察を開始した。内木博士は東北帝大杉村外科出身、昭和七年以來市内新川町木村醫院外科部長として臨床方面の卓越した技術既に定評がある。

懲役六ヶ月 亂暴運搬夫に

内野村高坂岡谷清方居住警城炭坑運搬夫長谷川市藏(二八)が賄が思ふと憤慨し、去る十日午後七時頃海軍ナイフで清の内縁の妻後藤タツ(三六)を脅迫し更に隣家の雜貨商藤原庄作方に追ひ詰めて同家で亂暴した上警城炭坑職員二名に斬りつけた傷害、住居侵入脅迫事件の公件は二十四日平賣田中判事、官懲檢事係で開廷檢事は懲役六ヶ月を求刑した、二十五日判決言渡しの筈。

日赤看護婦 合格者

日赤福島支部の臨時看護婦採用試験はこの程行つたが合格者中地方關係の分左の如く十一月から三月間東京福島各區赤十字病院に入所陸海軍衛生勤務の教育を受けた後前線で活躍する筈である。

▲草野村芳賀まき ▲好間村金成とく ▲山田村水野たけみ ▲内郷菅波しほ

篠山慰問使の手記

本日休載

國民體位の向上は先づ優良結婚から 十一月は結婚衛生強調日

【精勤通信】昭和八年十月七日、日本民族衛生學會の主催により、結婚衛生強調日に關する會議が開かれた。その議程は、結婚衛生の重要性を説き、國民體位の向上に對する責任を強調し、先づ優良結婚を促進することを第一の目標とする。その趣意は結婚改善の必要を強調し、在來の誤まつた觀念を排し、惡風を矯正しやうといふのである。その第一は結婚の花嫁に對して、優良な子孫を設けることが第一の目標である。

第二には結婚には先づ健康である當事人の心身が結婚に適するや否や、先づ醫師の診断を受けることが先決である。

第三には指輪や結納の交換よりも又學歴よりも、出来ることなら健康の證明書を第一に交換することにしたいものである。

第四には血統證明、家系の良否、成るべく血族結婚をさけること。

第五には早婚もよくないが、晩婚はなほわるい、早晩ともに不良の結果を招くゆへ適當な婚期をのがさぬやうにすること。

第六には無理強ひといふことは何よりも良縁のさまたげとなる年まわりや方位その他迷信等から間違った觀念が、良縁と結婚期を誤ることが多いからこれ等の弊風を改めたいものである。

第七には家系の組合せ、血族中の性格の良否、子嗣者、遺傳性疾患等については出来るだけ

最新世界大地圖、最新世界地圖、最新歐洲現勢圖、最新歐洲地圖、支那地圖、滿洲帝國全圖、支那本部詳細圖、三省堂、軸輿與亞大地圖

出前迅速
御料理
むぎとろ
さつき
平市紅小路 電話四八八

久
店商屋釜
電九・九九番

最新世界大地圖
最新世界地圖
最新歐洲現勢圖
最新歐洲地圖
支那地圖
滿洲帝國全圖
支那本部詳細圖
三省堂
軸輿與亞大地圖

白鳥鑛泉
旅館中湯春木屋
電話(湯本局)二二四番
○絶好の湯治時期です
○新館も落成致しました

折詰屋
お惣菜さつま揚・吉原揚
平市一丁目
電話一四一番

千やなぎ
賣り始めました
平市土橋
丸仙商店
電話六二二番

内臓外科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
平市新川町(電四六四)

腸胃科
胃腸病科
腸胃病科
門專
院醫科腸胃性村松
(番七〇一電)町南市平

開業廣告
物理療法 小兒科 専門
診療時間 平市五丁目一
自午前八時
至午後六時
額賀醫院
(元平松宅)

開業
内臓外科
整形外科
平市大町二番地
内木外科醫院
醫學博士 内木宗八

内小兒科
病室完成
入院隨意
自炊の便あり
四倉町本町
菅波醫院
電話六三番

四倉の名産!!!
新鮮な魚貝の罐詰
御土産に御進物に
優美な化粧箱詰を
是非御用命……を
四倉町
佐藤仲商店
電話四十一番

高久病院
院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄
内科小兒科
耳鼻咽喉科
外科花柳病科
平市田町(電話五二三番)

胃腸によくきく
麻苺散
藥二日分 三十錢
四日分 五十錢
九日分 一圓
平市四丁目 小野屋藥局
電話一四四番